

天竜川水系壬生沢川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

1) 説明文

- ①この図は天竜川水系壬生沢川の長野県管理区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- ②この洪水浸水想定区域図は、指定時点の壬生沢川の河道整備形状を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により壬生沢川が氾濫した場合に想定される氾濫の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- ③なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支派川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2) 基本事項等

- | | |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①作成主体 | 長野県 |
| ②指定年月日 | 令和 4年 9月 16日 |
| ③指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項 |
| ④対象となる河川 | 天竜川水系壬生沢川
(実施区間)
左岸: 下伊那郡豊丘村神稲10958-5地先から
天竜川への合流部まで
右岸: 下伊那郡豊丘村神稲10958-5地先から
天竜川への合流部まで |
| ⑤指定の前提となる降雨 | 壬生沢川流域に24時間で836mmの降雨を想定 |
| ⑥関係市町村 | 喬木村、豊丘村 |
| ⑦その他計算条件等 | 氾濫区域を25m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。 |

クラソ喬木・阿島北分譲地

凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
|  | 0.5m 未満の区域 |
|  | 0.5m~3.0m未満の区域 |
|  | 3.0m~5.0m未満の区域 |
|  | 5.0m~10.0m未満の区域 |
|  | 10.0m~20.0m未満の区域 |
|  | 市町村界 |
|  | 河川等範囲 |
|  | 洪水浸水想定区域図の
対象となる河川 |